

江戸川大学・江戸川短期大学

学 報

目 次

| | |
|--------------|---|
| 関係法令 | 1 |
| 諸 報 | 2 |
| 主要日程 | 4 |
| 平成 13 年度決算報告 | 5 |
| 人事異動 | 8 |

関 係 法 令

【省 令】

文部科学省令第九号
 大学設置基準の一部を改正する省令

(長期にわたる教育課程の履修)

第三十条の二 大学は、大学の定めるところにより、学生が、職業を有している等の事情により、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し卒業することを希望する旨を申し出たときは、その計画的な履修を認めることができる。

附 則

この省令は、平成十四年三月二十八日に公布され、同日から施行された。

文部科学省令第十一号

短期大学設置基準の一部を改正する省令

(長期にわたる教育課程の履修)

第十六条の二 短期大学は、短期大学の定めるところにより、学生が、職業を有している等の事情により、修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し卒業することを希望する旨を申し出たときは、その計画的な履修を認めることができる。

附 則

この省令は、平成十四年三月二十八日に公布され、同日から施行された。

【告 示】

文部科学省告示第七十四号

大学の設置の認可の申請手続等に関する規則第八條第一項の規定に基づき、平成六年文部省告示第十六号(大学の設置等の認可申請書その他の書類の

様式及び提出部数)の一部が改正された。
 注意

様式第四号(その一) 教員個人の調査
 学歴欄には、学位及び称号、資格を明記する。
 様式第四号(その二) 教育研究業績書

著書、学術論文、その他の事項のほかに、
 教育上の能力に関する事項

一 教育方法の実践例

二 作成した教科書、教材

三 当該教員の教育上の能力に関する大学の評価

四 その他

職務上の実績に関する事項

一 資格、免許

二 特許等

三 その他

が追加された。

諸報

平成十四年度科学研究費補助金の交付決定につ
 いて

日本学術振興会より六月七日付けで基盤研究(C)
 (2)について補助金の交付決定通知がありました。
 阿南透助教授(継続、十四年度で終了)新井正彦助
 教授(新規、十五年度まで交付の内約あり)小田一
 郎助教授(新規、一六年度まで交付の内約あり)の
 計三件です。

この補助金は公的資金であることから、研究の遂
 行に当たり、関係法令を遵守するとともに、研究遂
 行上必要となる諸手続が確実に行われるよう留意
 し、加えて、相手方の同意・協力や社会的コンセン
 サスが必要とする研究課題またはアンケート調査を
 行う研究課題についても、人権及び利益の保護並び
 に個人情報保護の取扱いについて十分配慮するよう

通達がありました。

平成十三年度私立大学等経常補助金の公布結果につ
 いて

江戸川大学 133,664千円
 (内特別補助 44,449千円)
 対前年比 37,102千円増加

江戸川短期大学 52,614千円
 (内特別補助 10,794千円)
 対前年比 10,463千円増加

大学が増えた要因としては、これまで未完成学科とし
 て補助金査定の対象外であった環境デザイン学科が、
 十三年度より完成学科として対象に加わったことが挙
 げられます。特別補助の分野では、まだまだ補助金を
 増やす余地があると思われまので、今後とも先生方
 と連携を密にして補助金獲得へ向け、取組強化を図っ
 ていく予定です。

春の公開講座について

五月十一日から開講した公開講座は、253名が受
 講し、二ヶ月を経た六月二十九日をもって無事終了
 いたしました。

各講座の受講生数は、次のとおりです。

A 講座 102名 (前回19名 約5.3倍)
 B 講座 35名 (前回25名 約1.4倍)
 C 講座 67名 (前回30名 約2.2倍)
 D 講座 49名 (前回28名 約1.7倍)

なお、今回の公開講座の告知につきましては、特に
 マスコミの朝倉助教授にご協力をいただき、柏駅周辺
 イメージアップ推進協議会会長の石戸画材社長石戸

様、流山商店会会長のミレー社長松長康英様、江戸川
 台商店会理事獣医師小野博行様にご協力いただき、各
 商店会や商工会にポスターやパンフレットの掲示及び
 配布にご協力をいただきました。

また、各新聞社、コミュニティ紙、千葉テレビ等の
 メディア関係の皆様、公民館等々ご協力いただきまし
 たことをご報告いたします。

豊四季駅前商店街 らばん、ほずみ薬品、関川商
 店、豊四季不動産(敬称略)

柏駅前二番街 石戸画材、モンテローザ、ケイホ
 ク、スタジオWOO(敬称略)

柏駅前 穂高賃貸センター、エイブル柏店スター
 ツ、ピタットハウス柏店、タウンハウジング柏店(敬
 称略)

宇都宮講演会について

去る平成十四年五月十八日(土)に、宇都宮にて餌
 取章男教授と小林至助教授による講演会を開催しまし
 た。テーマは、「ノーベル賞と日本人(餌取教授)と
 フロ野球選手から大学助教授へ(小林助教授)の二
 部構成で、参加者は三十九名(保護者含む)で、熱心
 に聞き入っていました。講演会後には、東北在住の保
 護者対象の保護者会を開催し、三十四名が参加しまし
 た。保護者会では、久保学生部長が成績通知表を持参
 し、保護者の質問に応じ、ご好評をいただきました。

第十二回全国高校生韻文コンテスト募集開始

7月初旬、全国の高校4504校に、ポスターとパ
 ンフレットを発送し、募集を呼びかけました。

コンテスト種目は、短歌、俳句、現代詩の三部門で、
 締切は九月二十日(金)、第一次審査(十月)、第二次審
 査(十一月)を経て、来年一月郵送にて結果を通知しま
 す。

第十一回全国高校放送コンクール募集開始

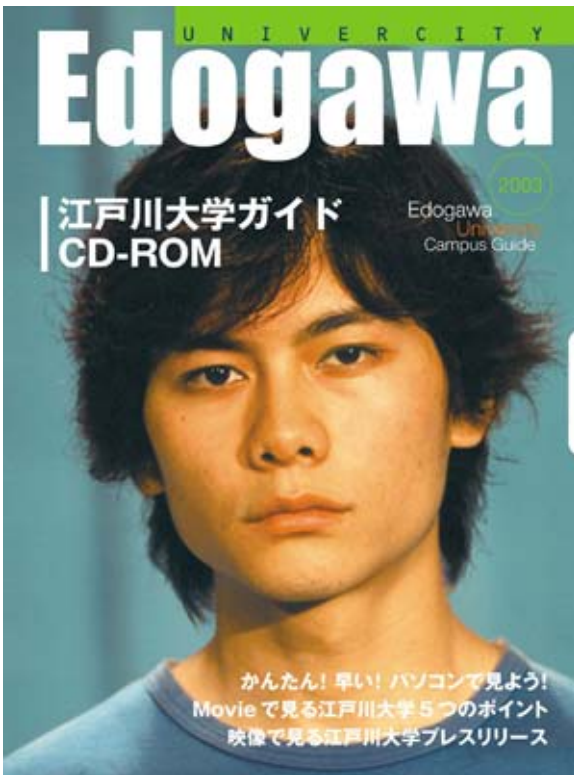
7月初旬、全国の高校で参加実績にある高校五六〇校にポスターとパンフレットを、参加実績のない高校約4850校にはポスターを発送し、募集を呼びかけました。

コンテスト種目は、テレビ番組、ラジオ番組、読む、放送研究部門の四部門で、締切は九月二日(金)、第一、二次審査(十一月)を経て、来年一月郵送にて結果を通知します。

なお、今年度は副賞として、最優秀作品の中からJTB旅行券五万円分と二万円分が各一作品に授与されます。協賛 JTB教育旅行東京東支店

江戸川大学ガイドCD・ROMについて

江戸川大学を紹介するビデオ5本をコンテンツに収めた江戸川大学ガイドCD・ROMが、7月下旬には完成します。



高校生を対象に、オープンキャンパスでパンフレットとともに配布する予定です。左はパッケージ(予定)

このビデオの制作にあたったのは、マス・コミュニケーション学科3年生のミクロ フィッチのメンバー(與座彩乃、大金みず樹、桐谷奈緒美、竹ヶ原奏子、田中一也、中島祐一郎、村上敦彦)です。

彼らがビデオの制作に真剣に取り組み努力してくれたおかげで、他校とは全く違う江戸川大学としてオリジナルティのあるものが出来上がりました。

この場をお借りして、グングニル プロジェクト(ミクロの現在の名称)の皆さんに御礼申し上げます。

また、撮影等に快くご協力いただいた教職員の皆様、誠に有難うございました。

ウェブ履修開始について

毎年恒例行事、履修登録をマークシートへの記入からホームページへの入力に切り替えました。学生は年度でも修正が可能になり、履修できない科目が入力中にチェックできるため、履修エラーを学生が自分で修正できるようになりました。操作は簡単で、クリックするだけ。教員もリアルタイムで履修者名簿を閲覧が可能になり、名簿がなくて出席確認ができないということがなくなりました。

大きなトラブルもなく、無事期間中に九十九%の学生が履修登録を終えました。

ウェブ教育研究データベースについて
教育研究業績については、毎年ご提出いただくものとなっておりますが、現在大変滞っております。そのため、統計調査の回答も滞ることがあり、事務の効率

化も含め、教育研究業績をデータベース化しました。

先生方はホームページで入力、印刷したものに捺印をし、ご提出いただくこととなります。IDとパスワードでログインするため、ご自分のデータにしかアクセスできません。

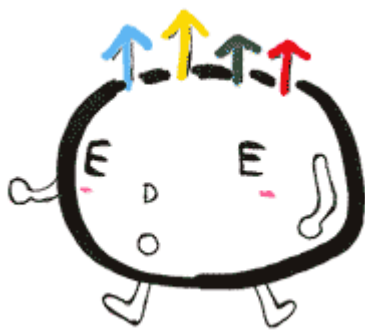
なお、文部科学省告示第七十四号のとおり、平成十四年四月一日より教育研究業績書の項目が追加されており、ご注意ください。

詳細は、おつてマニュアルとともにご連絡しますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

江戸川大学・江戸川短期大学教員懇話会について
所属大学の立場を超えて、それぞれが抱える課題を理解し、両大学のあるべき姿等大学取り巻く諸問題について、自由に話し合い、今後の大学運営に反映させる一助とすべく、標記の懇話会の設置が両大学の運営委員会において承認されました。

構成員

大学 市川教授、久保教授、朝倉助教授、上瀬助教授
短大 原田教授、下平教授、佐藤教授、宮崎助教授



“えどだい”ちゃん
江戸川大学ガイドCD-ROMで登場するキャラクター。

主 要 日 程

【大 学】

| 日 付 | 事 項 |
|----------|-----------------------------------|
| 7月4日(木) | 留学生懇親会 |
| 7月5日(金) | 定期試験時間割発表 |
| 7月6日(土) | 前期授業終了 |
| 7月8日(月) | 補講(～11日) |
| 7月12日(金) | 前期定期試験(～20日) |
| 7月13日(土) | 松戸講演会・保護者会(短大と合同) AO入試相談会 |
| 7月17日(水) | 教授会、ビアパーティ |
| 7月22日(月) | 特別講義期間(～27日) |
| 7月24日(水) | TOIEC |
| 7月25日(木) | 大学・短大教員懇話会 |
| 7月27日(土) | AO入試相談会 |
| 7月28日(日) | 夏期休業開始 |
| 7月29日(月) | 前期集中講義(～8/2) フィンランド研修出発(～8/12) |
| 8月3日(土) | オープンキャンパス |
| 8月13日(火) | 事務局完全閉鎖(～8/16) |
| 8月19日(月) | 追試許可者発表 |
| 8月20日(火) | 追試(～8/22) |
| 8月24日(土) | 前期成績報告書〆切 オープンキャンパス |
| 8月29日(木) | NZ研修壮行会 |
| 9月1日(日) | NZ研修出発(～21) |
| 9月2日(月) | AO内定者発表 |
| 9月14日(土) | AO入試相談会 |
| 9月25日(水) | 教授会 |
| 9月27日(金) | 後期授業開始 |
| 9月28日(土) | オープンキャンパス |

【短 大】

| 日 付 | 事 項 |
|----------|-------------------------------|
| 7月10日(水) | 定期試験時間割発表 |
| 7月11日(木) | 教授会、イギリス語学研修結団式 |
| 7月13日(土) | 松戸保護者会(大学と合同) AO入試相談会 |
| 7月16日(火) | 英国語学研修(長期)出発(～9/17) |
| 7月18日(木) | 前期授業終了 |
| 7月19日(金) | 前期定期試験(～25日) |
| 7月25日(土) | 大学・短大教員懇話会 |
| 7月26日(金) | 夏期休業開始 |
| 7月27日(土) | AO入試相談会 |
| 7月29日(月) | 文学史跡踏査研究(～31日) 文化史探訪(～31日) |
| 8月3日(土) | オープンキャンパス |
| 8月13日(火) | 事務局完全閉鎖(～8/16) |
| 8月24日(土) | 前期成績報告書〆切 オープンキャンパス |
| 8月27日(火) | 英国語学研修(短期)出発(～9/17) |
| 9月2日(月) | 集中講義(～10日) |
| 9月11日(水) | English Training Camp(～13日) |
| 9月12日(木) | 教授会 |
| 9月14日(土) | AO入試相談会 |
| 9月19日(木) | 履修指導、前期追・再試許可者発表 |
| 9月21日(土) | 前期追・再試験(～26日) |
| 9月27日(金) | 後期授業開始 |
| 9月28日(土) | オープンキャンパス |
| 9月30日(月) | 前期追・再試験成績報告書提出〆切 |

ネコマネー

一息コラム

毎週月・金の昼休みに、大学棟前で環境デザイン学科4年生女池和宏君を中心とする"えどねこの会"がカフェを開いています。

なにかやっているなと思いながらも通り過ぎてしまっていないでしょうか？

彼らは、ネコマネー(学内地域通貨)を介在することで“居場所”を提供しようと考えています。

いらなくなった本を皆が持ち寄って交換する“ブックカフェ”などの定期的なイベントの他に、単独のイベントカフェもよく行われていて、7月3日には収穫したじゃがいもを持参した学生がフライにして、ポテトカフェが開かれました。暖かい陽気の中で、知らない学生とゆったりと話をする。気持ちの良い時間でした。企画をもちかけるのは誰でもOK。教職員や学生にゼミやサークル、友達の垣根を越えたコミュニケーションの場を提供しています。

ネコマネーHP <http://www.edogawa-u.ac.jp/~e99087km/Nekomoney/>



平成13年度決算報告

学校法人江戸川学園の平成13年度決算については、去る5月29日開催の評議員会、ならびに理事会において承認されました。ここに「貸借対照表、消費収支決算書要約および資金収支決算書要約」を公表いたします。

(学)江戸川学園の決算は、江戸川大学、江戸川短期大学、江戸川女子中・高等学校、江戸学園取手中・高等学校、江戸川大学総合福祉専門学校との7校により構成されます。ここでは、学園全体と大学・短大について公表しました。

平成十三年度決算について、消費収支決算書により決算概要を説明します。収入面では、大学・江戸川女子中・高で収入増となった他、学生数減の短大で減少、取手中・高等学校と専門学校が微減となり帰属収入は7,332百万円になりました。一方、支出の面では、人件費総額が微増となったものの教育研究経費、管理経費ともに減少した結果、消費支出合計は5,666百万円となりました。また、基本金組入額については、過年度に新築した江戸川女子中・高の校舎、取手中・高の講堂、専門学校の校舎等の繰延べ支払最終決済があり、また大学についてもバリアフリーの一環として大学棟のエレベーター設置、階段の拡幅工事を行っており、総額では、1,338百万円となりました。この結果、当年度の消費収支差額は最終的に、328百万円の収入超過となりました。

平成14年度につきましては、少子化の進行は年々深刻な影響を及ぼしており、私学財政へも色濃く反映されてきつつありますが、e-大学を標榜する当大学は、IT時代に対応した、教育研究環境の一層の整備拡充に努めつつ、長期的な収支均衡を図るべく対応していく予定です。皆様方のご理解とご協力をお願いします。

| 消費収支決算書要約 (江戸川学園全体) | | (平成13年4月1日～平成14年3月31日) [単位 百万円] | | | |
|---------------------|---------|---------------------------------|---------------|--------|--------|
| 〔消費収入の部〕 | | 比率(%) | 〔消費支出の部〕 | | 比率(%) |
| 学生生徒等納付金 | 5,748 | 78.4 | 人件費 | 3,344 | 59.0 |
| 手数料 | 117 | 1.6 | 教育研究経費 | 1,722 | 30.4 |
| | | | (内減価償却額) | (665) | (11.7) |
| 寄付金 | 48 | 0.7 | 管理経費 | 579 | 10.2 |
| 補助金 | 1,153 | 15.7 | (内減価償却額) | (57) | (1.0) |
| 事業収入 | 112 | 1.5 | その他経費 | 21 | 0.4 |
| その他の収入 | 154 | 2.1 | 消費支出合計(C) | 5,666 | 100.0 |
| 帰属収入合計(A) | 7,332 | 100 | | | |
| 基本金組入額 | △ 1,338 | | 当期収支差額(B)-(C) | 328 | |
| 消費収入の部合計 | 5,994 | | 前年度繰越消費収入超過額 | 1,070 | |
| | | | 翌年度繰越消費収入超過額 | 1,398 | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 資金収支決算書要約 (江戸川学園全体) | | (平成13年4月1日～平成14年3月31日) [単位 百万円] | | | |
| 〔収入の部〕 | | | 〔支出の部〕 | | |
| 学生生徒納付金収入 | 5,748 | | 人件費支出 | 3,291 | |
| 手数料収入 | 117 | | 教育研究経費支出 | 1,055 | |
| 補助金収入 | 1,153 | | 管理経費支出 | 519 | |
| 事業収入 | 112 | | 借入金等返済支出 | 86 | |
| 前受金収入 | 1,339 | | 施設関係支出 | 497 | |
| その他の収入 | 1,203 | | 設備関係支出 | 169 | |
| 資金収入調整勘定 | △ 1,506 | | その他の支出 | 1,052 | |
| 前年度繰越支払資金 | 7,099 | | 資金支出調整勘定 | △ 388 | |
| | | | 次年度繰越支払資金 | 8,984 | |
| 収入の部合計 | 15,265 | | 支出の部合計 | 15,265 | |

| 貸借対照表 | | (江戸川学園全体) | | (平成14年3月31日) | | 〔単位 百万円〕 | |
|------------|--|-----------|--|-----------------------------|--|----------|--|
| 〔資産の部〕 | | | | 〔負債の部〕 | | | |
| 固定資産 | | (28,807) | | 固定負債 | | (735) | |
| 有形固定資産 | | 22,765 | | 長期借入金 | | 6 | |
| 土地 | | 3,741 | | 退職給与引当金 | | 729 | |
| 建物 | | 16,134 | | 流動負債 | | (2,125) | |
| 構築物 | | 632 | | 短期借入金 | | 86 | |
| 教育研究用機器備品 | | 1,339 | | 未払金 | | 383 | |
| その他の機器備品 | | 110 | | 前受金 | | 1,339 | |
| 図書 | | 749 | | 預り金 | | 37 | |
| 車両 | | 7 | | 修学旅行費等預り金 | | 280 | |
| 建設仮勘定 | | 53 | | | | | |
| その他の固定資産 | | 1,042 | | 負債の部合計 | | 2,860 | |
| 借地権 | | 790 | | 基本金の部 | | | |
| 電話加入権 | | 6 | | 第1号基本金 | | 28,352 | |
| 施設利用権 | | 6 | | 第3号基本金 | | 174 | |
| 差入保証金 | | 56 | | 第4号基本金 | | 389 | |
| 退職給付引当特定預金 | | 10 | | 基本金の部合計 | | 28,915 | |
| 第3号基本金引当資産 | | 174 | | | | | |
| 流動資産 | | (9,366) | | 消費収支差額の部 | | | |
| 現預金 | | 8,984 | | 翌年度繰越消費収入超過額 | | 1,398 | |
| 未収入金 | | 64 | | 消費収支差額の部合計 | | 1,398 | |
| 修学旅行費等預り預金 | | 280 | | | | | |
| 前払金 | | 27 | | | | | |
| 前渡金 | | 5 | | | | | |
| 仮払金 | | 6 | | | | | |
| 資産の部 合計 | | 33,173 | | 負債の部・基本金の部及び 消費収支差額の部 合計 | | 33,173 | |

| 消費収支決算書要約 | | (江戸川大学) | | (平成13年4月1日～平成14年3月31日) | | 〔単位 百万円〕 | |
|-------------|-------|---------|--|------------------------|-------|----------|--|
| 〔消費収入の部〕 | | 比率(%) | | 〔消費支出の部〕 | | 比率(%) | |
| 学生生徒等納付金 | 2,102 | 91.2 | | 人件費 | 900 | 53.9 | |
| 手数料 | 30 | 1.3 | | 教育研究経費 | 598 | 35.8 | |
| 寄付金 | 2 | 0.1 | | (内減価償却額) | (137) | (8.2) | |
| 補助金 | 144 | 6.3 | | 管理経費 | 158 | 9.5 | |
| 事業収入 | 10 | 0.4 | | (内減価償却額) | 26 | 1.6 | |
| その他の収入 | 17 | 0.7 | | その他経費 | 13 | 0.8 | |
| 帰属収入合計(A) | 2,305 | 100 | | 消費支出合計(C) | 1,669 | 100.0 | |
| 基本金組入額 | △ 238 | | | | | | |
| 消費収入の部合計(B) | 2,067 | | | 当期収支差額(B)-(C) | 398.0 | | |

| 資金収支決算書要約 (江戸川大学) | | (平成13年4月1日～平成14年3月31日) [単位 百万円] | |
|-------------------|-------|---------------------------------|------|
| 〔収入の部〕 | | 〔支出の部〕 | |
| 学生生徒納付金収入 | 2102 | 人件費支出 | 878 |
| 手数料収入 | 30 | 教育研究経費支出 | 458 |
| 補助金収入 | 144 | 管理経費支出 | 133 |
| 事業収入 | 10 | 借入金等返済支出 | 0 |
| 前受金収入 | 462 | 施設関係支出 | 44 |
| その他の収入 | 40 | 設備関係支出 | 75 |
| 資金収入調整勘定 | △ 505 | その他の支出 | 170 |
| 前年度繰越支払資金 | 2059 | 資金支出調整勘定 | △ 11 |
| | | 次年度繰越支払資金 | 2590 |
| 収入の部合計 | 4342 | 支出の部合計 | 4342 |

| 消費収支決算書要約 (江戸川短期大学) | | (平成13年4月1日～平成14年3月31日) [単位 百万円] | |
|---------------------|-----------|---------------------------------|-------------|
| 〔消費収入の部〕 | | 〔消費支出の部〕 | |
| | 比率(%) | | 比率(%) |
| 学生生徒等納付金 | 535 87.1 | 人件費 | 287 52.6 |
| 手数料 | 7 1.1 | 教育研究経費 | 201 36.8 |
| | | (内減価償却額) | (74) (13.6) |
| 寄付金 | 1 0.2 | | |
| 補助金 | 53 8.7 | 管理経費 | 53 9.7 |
| | | (内減価償却額) | (8) (1.5) |
| 事業収入 | 7 1.1 | | |
| その他の収入 | 11 1.8 | その他経費 | 5 0.9 |
| 帰属収入合計(A) | 614 100.0 | 消費支出合計(C) | 546 100.0 |
| | | | |
| 基本金組入額 | △ 53 | | |
| 消費収入の部合計(B) | 561 | 当期収支差額(B)-(C) | 14 |

| 資金収支決算書要約 (江戸川短期大学) | | (平成13年4月1日～平成14年3月31日) [単位 百万円] | |
|---------------------|-------|---------------------------------|------|
| 〔収入の部〕 | | 〔支出の部〕 | |
| 学生生徒納付金収入 | 535 | 人件費支出 | 279 |
| 手数料収入 | 7 | 教育研究経費支出 | 127 |
| 補助金収入 | 53 | 管理経費支出 | 45 |
| 事業収入 | 7 | 借入金等返済支出 | 40 |
| 前受金収入 | 178 | 施設関係支出 | 1 |
| その他の収入 | 25 | 設備関係支出 | 19 |
| 資金収入調整勘定 | △ 202 | その他の支出 | 12 |
| 前年度繰越支払資金 | 1476 | 資金支出調整勘定 | △ 7 |
| | | 次年度繰越支払資金 | 1558 |
| 収入の部合計 | 2079 | 支出の部合計 | 2079 |

人 事 異 動

理事長発令

| 発令年月日 | 異動内容 | 氏名 | 現職等 | 前職 |
|----------|------|------|------|------------|
| 14. 4. 1 | 採用 | 渡辺千剛 | 入試課長 | 香川医科大学教務部長 |

短大学長発令

| 発令年月日 | 異動内容 | 氏名 | 現職等 | 前職 |
|----------|------|-------|------------|------------|
| 14. 6. 1 | 採用 | 飯塚 静江 | 短大事務部事務補佐員 | 国際理容美容専門学校 |

訃 報

窪津智康さん(経営社会学科3年生)

太田福実さん(経営社会学科3年生)

両名とも、平成14年6月9日午後5時50分頃、ゼミ合宿帰宅途中交通事故の為死去。

両名の訃報を深い悲しみを持って、ここにお伝えします。



このチラシは、種子島の島おこしに、故太田福実さんが参加した際に作成した、種子島のある居酒屋さんのチラシです。

このチラシは、種子島の雰囲気が出ていると評判で、役所の方もあちこちに配っていらっしゃるとか。

太田さんは、学内でおにぎり屋さんを始めたいと夢を持って、様々な活動に参加していました。彼女の活動は、今も友人達が続けています。

お知らせと前号の訂正

学報は、平成14年度から季刊(4, 7, 10, 1月)となります。

p6 人事異動 小林至 現職 教授 助教授

江戸川大学・江戸川短期大学学報 Vol.1 No.5 (通巻5号)

平成14年7月1日発行

編集 江戸川大学・江戸川短期大学事務局企画課

発行 〒270-0198 千葉県流山市駒木474

TEL04-7152-0661